

経済産業省『おもてなし経営企業選』表彰式の様子を新聞で取り上げていただきました。  
ありがとうございます。

### 経産省の「おもてなし経営企業選」

## 日本ウエストン選定 環境負荷低減など評価



おもてなし経営企業選に選ばれた日本ウエストンの白井麻紗社社長（左から2人目）ら一名名古屋市中区、中部経済産業局

中部経済産業局は10日、経済産業省の「おもてなし経営企業選」に選ばれた中部地区の企業4社へのトロフィー授与式を名古屋市中区の同局で開いた。県内からは産業用リネンサプライの日本ウエストン（岐阜市柳津町、白井麻紗社社長）が選定された。

同企業選は、従業員の意欲と能力を引き出し、地域との関わりを大切にしながらサービスの高付加価値化などを実現している経営を「おもてなし経営」とし、ビジネスモデルの一つとして普及させようとする前年度に創設。今回は全国から146社の応募があり、50社が選定された。

同社は、環境負荷の低減や障害者雇用、社員教育に積極的取り組みなどがある点などが評価された。授与式では山本雅史局長が「他の企業の模範としてさらなる発展を」と話し、トロフィーを手渡し

岐阜新聞（2013.04.11.朝刊）より

### 経産省「おもてなし企業」 東海から4社選出



山本雅史局長からトロフィーを受け取る物語コーポレーションの加治幸夫社社長（左）＝名古屋市中区の中部経済産業局で

優れたサービス業を紹介して、経営改革のヒントにしておられると、経済産業省が初めて選んだ「おもてなし企業選」の五十社に、東海三県から四社が入った。名古屋市中区の中部経済産業局で十日に表彰式があり、山本雅史局長が四社の社長にトロフィーを贈った。

選ばれたのは自動車販売・修理のオートセクターモリ（三重県伊賀市）、清掃用具レンタルの日本ウエストン（岐阜市）、飲食業の（岐阜市）、兵吉屋（三重県鳥羽市）と物語コーポレーション（愛知県豊橋市）。

ラーメン店や焼き肉店を展開する物語コーポレーションは、社内に独自の教育機関「物語アカデミー」を設け、社員教育に力を注いでいる。加治幸夫社長は「従業員が働くことに満足できれば、おのずとサービスのプロになり、顧客の満足につながる」と話した。

中日新聞（2013.04.11.朝刊）より

## 「おもてなし」優良50社

### 海女小屋運営など 東海3県から4社

経済産業省が初めて実施した「おもてなし精神」に優れた企業50社を選ぶ事業で、東海3県からは観光客向けのサービスが評価された伊勢熨斗製造販売「兵吉屋」（三重県鳥羽市）など4社が選ばれた。

兵吉屋は、外国人観光客から海女が休憩する小屋を見学したいという要望を受け、2004年に海女小屋体験施設「はちまんかまど」を設立した。当初の観光客は年間700人だったが、海女さんの体験談を聞きながら魚介類を食べることができるのが評判になり、12年度は8000人に増えた。

野村一弘社長は「70歳、80歳の海女さんが自分の仕事に誇りを持って働いていることが観光客への一番のおもてなしだ」と話す。

このほか、東海3県で選ばれた企業は、外食業「物語コーポレーション」（愛知県豊橋市）、清掃用具レンタル「日本ウエストン」（岐阜市）、自動車販売「オートセンターモリ」（三重県伊賀市）だった。

読売新聞（2013.04.11.朝刊）より